

島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表(耐震性についての計算書:ECCSストレナ)

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への反映箇所	備考
		ヒアリング資料番号	図書種別、目録番号	図書名称	該当頁					
1	2022/8/3	NS2-添2-005-08	耐震(計算書)(VI-2-5-4-1-3)	VI-2-5-4-1-3 残留熱除去系ストレナの耐震性についての計算書	P.22	残留熱除去系ストレナの応答解析用モデルについて、原子炉格納容器貫通部、サポートパイプ部、並進ばねの方向及び拘束の方向を詳細に説明すること。また、回転ばねのモデル上の扱いについて説明すること。	2022/12/7	解析モデルに設定するばねの方向を解析モデル図に記載しました。また、剛性への影響が大きい方向に対してばねを設定していることを記載しました。	NS2-添2-005-08改01「VI-2-5-4-1-3 残留熱除去系ストレナの耐震性についての計算書」P.25,26	
2	2022/8/3	NS2-添2-005-08	耐震(計算書)(VI-2-5-4-1-3)	VI-2-5-4-1-3 残留熱除去系ストレナの耐震性についての計算書	P.23	残留熱除去系ストレナの地震応答解析モデルに対する振動モードを説明すること。	2022/12/7	ストレナ単体モデルでの振動モード図を追加しました。	NS2-添2-005-08改01「VI-2-5-4-1-3 残留熱除去系ストレナの耐震性についての計算書」P.28	

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所(耐震性についての計算書:ECCSストレナ)

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
No.1～165については、NS2-他-249改02で整理済みのため省略。						
166	NS2-添2-005-27改01	VI-2-5-5-4-1 原子炉隔離時冷却系ストレナの耐震性についての計算書	目次	記載内容の見直しに伴うページ番号の修正を反映しました。	2023/4/21	
167	NS2-添2-005-27改01	VI-2-5-5-4-1 原子炉隔離時冷却系ストレナの耐震性についての計算書	P.2,7	構造の明確化のため、部位名称を見直しました。(下線部参照) (旧)サブプレッションチェンバシェル部 (新)サブプレッションチェンバ胴部	2023/4/21	
168	NS2-添2-005-27改01	VI-2-5-5-4-1 原子炉隔離時冷却系ストレナの耐震性についての計算書	P.3	応力計算方法の明確化のため、耐震評価フローに「理論式による応力計算」の項目を追加しました。	2023/4/21	
169	NS2-添2-005-27改01	VI-2-5-5-4-1 原子炉隔離時冷却系ストレナの耐震性についての計算書	P.9	耐震評価手法の明確化のため、固有値解析方法についての記載を追加しました。	2023/4/21	
170	NS2-添2-005-27改01	VI-2-5-5-4-1 原子炉隔離時冷却系ストレナの耐震性についての計算書	P.14	構造の明確化のため、部位名称を見直しました。 (旧)原子炉格納容器貫通部 (新)サブプレッションチェンバ胴部	2023/4/21	
171	NS2-添2-005-27改01	VI-2-5-5-4-1 原子炉隔離時冷却系ストレナの耐震性についての計算書	P.14,15	図の追加に伴い、図番号を見直しました。	2023/4/21	
172	NS2-添2-005-27改01	VI-2-5-5-4-1 原子炉隔離時冷却系ストレナの耐震性についての計算書	P.14	解析モデルのモデル化方法の明確化のため、記載を適正化しました。 (旧)有限要素モデル (新)三次元はりモデル	2023/4/21	
173	NS2-添2-005-27改01	VI-2-5-5-4-1 原子炉隔離時冷却系ストレナの耐震性についての計算書	P.14	解析モデルのモデル化方法の明確化のため、4.3(2)に局部剛性の設定方法についての説明を追加しました。	2023/4/21	
174	NS2-添2-005-27改01	VI-2-5-5-4-1 原子炉隔離時冷却系ストレナの耐震性についての計算書	P.14	解析モデルのモデル化方法の明確化のため、内包水等のモデル化方法について記載を見直しました。(下線部参照) (旧)内包水及び排除水の影響を加味し、ストレナ質量に含める。 (新)内包水の質量及び付加質量(機器が流体中で加速度を受けた場合に質量が増加したような効果を模擬した、機器の形状により定まる仮想質量)をストレナ質量に含める。	2023/4/21	
175	NS2-添2-005-27改01	VI-2-5-5-4-1 原子炉隔離時冷却系ストレナの耐震性についての計算書	P.15	解析モデルのモデル化方法の明確化のため、解析モデル図にサブプレッションチェンバ胴部の部位名称、拘束条件及びばねの設定方向を記載しました。	2023/4/21	
176	NS2-添2-005-27改01	VI-2-5-5-4-1 原子炉隔離時冷却系ストレナの耐震性についての計算書	P.15	局部剛性の設定方法についての説明の追加に伴い、サブプレッションチェンバ胴部ばね定数設定モデルの図を追加しました。	2023/4/21	
177	NS2-添2-005-27改01	VI-2-5-5-4-1 原子炉隔離時冷却系ストレナの耐震性についての計算書	P.16	図の内容の明確化のため、振動モード図の記載内容を見直しました。	2023/4/21	
178	NS2-添2-005-27改01	VI-2-5-5-4-1 原子炉隔離時冷却系ストレナの耐震性についての計算書	P.17,27	設計用地震力について、サブプレッションチェンバの設計用震度に基づいていることが明確になるように、記載を適正化しました。	2023/4/21	
179	NS2-添2-005-27改01	VI-2-5-5-4-1 原子炉隔離時冷却系ストレナの耐震性についての計算書	P.26	引用文献の著者名を適正化しました。	2023/4/21	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
180	NS2-添2-005-27改01	VI-2-5-5-4-1 原子炉隔離時冷却系ストレーナの耐震性についての計算書	P.28	解析モデルのモデル化条件の明確化のため、部材のばね定数、断面積及び断面二次モーメントについて記載しました。	2023/4/21	
181	NS2-添2-005-33改01	VI-2-5-6-1-4 ストレーナ部ティーの耐震性についての計算書(原子炉隔離時冷却系)	目次	記載内容の見直しに伴うページ番号の修正を反映しました。	2023/4/21	
182	NS2-添2-005-33改01	VI-2-5-6-1-4 ストレーナ部ティーの耐震性についての計算書(原子炉隔離時冷却系)	P.2	構造の明確化のため、部位名称を見直しました。(下線部参照) (旧)サブプレッションチェンバシェル部 (新)サブプレッションチェンバ胴部	2023/4/21	
183	NS2-添2-005-33改01	VI-2-5-6-1-4 ストレーナ部ティーの耐震性についての計算書(原子炉隔離時冷却系)	P.3	応力計算方法の明確化のため、耐震評価フローに「理論式による応力計算」の項目を追加しました。	2023/4/21	
184	NS2-添2-005-33改01	VI-2-5-6-1-4 ストレーナ部ティーの耐震性についての計算書(原子炉隔離時冷却系)	P.14	解析モデルの説明はVI-2-5-5-4-1「原子炉隔離時冷却系ストレーナの耐震性についての計算書」を参照することとして、4.3の記載を見直しました。	2023/4/21	
185	NS2-添2-005-33改01	VI-2-5-6-1-4 ストレーナ部ティーの耐震性についての計算書(原子炉隔離時冷却系)	P.14,16	4.3の記載見直しに伴い図を削除したことから、図番号を見直しました。	2023/4/21	
186	NS2-添2-005-33改01	VI-2-5-6-1-4 ストレーナ部ティーの耐震性についての計算書(原子炉隔離時冷却系)	P.14	図の内容の明確化のため、振動モード図の記載内容を見直しました。	2023/4/21	
187	NS2-添2-005-33改01	VI-2-5-6-1-4 ストレーナ部ティーの耐震性についての計算書(原子炉隔離時冷却系)	P.15,20,24	設計用地震力について、サブプレッションチェンバの設計用震度に基づいていることが明確になるように、記載を適正化しました。	2023/4/21	
188	NS2-添2-005-33改01	VI-2-5-6-1-4 ストレーナ部ティーの耐震性についての計算書(原子炉隔離時冷却系)	P.21,25	解析モデルのモデル化条件の明確化のため、本書に記載していない諸元はVI-2-5-5-4-1「原子炉隔離時冷却系ストレーナの耐震性についての計算書」に記載することを記載しました。	2023/4/21	